

令和6年度 事業計画書

事業局課	道路局	河川事業課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	14	款	1	項	2	目	政策番号	34	施策番号	1
事業名称	河川整備事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	2,497,576	460,000	381,000	0	560,000	1,096,576
令和5年度	2,638,576	500,000	466,000	0	576,000	1,096,576
増▲減	▲141,000	▲40,000	▲85,000	0	▲16,000	0

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	2,559,576	1,991,576
	市債＋一般財源	1,442,434	1,220,576
決算	事業費	2,829,240	2,722,801
	市債＋一般財源	1,639,808	1,553,354

令和7年度	令和8年度	令和9年度
4,069,000	4,281,600	3,481,000
2,208,000	2,357,600	2,068,000

事業概要 (アクティビティ)	<p>①大規模特定河川事業 二級河川において計画的・集中的に河川改修を行います。</p> <p>②都市基盤河川改修事業 一級河川・二級河川において河川改修を行います。</p> <p>③準用河川改修事業 準用河川において河川改修を行います。</p> <p>④流域貯留浸透事業 既存の雨水調整池の改良を行います。</p> <p>⑤河川改良・老朽化対策事業 ポンプ排水型遊水地や護岸の長寿命化を図る事業等を行います。</p> <p>⑥河道等安全確保対策事業 河川・水路・雨水調整池等に堆積した土砂を掘削し、繁茂した草を除草します。</p>							
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
護岸整備	単位	目標	380	419	192	540	420	210	350
	m	実績	193	388					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
護岸整備率	単位	目標	90.0	90.1	90.1	90	91	91	91
	%	実績	89.8	90					

事業目的	<p>①大規模特定河川事業 事前防災対策が十分にできておらず、計画規模の洪水が生じた場合に氾濫する危険性が著しく高い区間について、計画的・集中的な対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。</p> <p>②都市基盤河川改修事業 本市が工事等を行う一級・二級河川において、時間降雨量50mm対応の護岸改修を実施し、治水安全度の向上を図ります。また、近年の気候変動の影響に鑑み、さらなる治水安全度の向上を図るため、時間降雨量約60mmに対応する河川改修を進めます。</p> <p>③準用河川改修事業 本市が管理する準用河川において、時間降雨量50mm対応の護岸改修等を実施し、治水安全度の向上を図ります。</p> <p>④流域貯留浸透事業 河川流域全体における保水・遊水機能を向上させるため、公共施設の敷地を活用した雨水貯留施設の新設及び既存施設の改良を実施する等、総合的な治水対策を図ります。</p> <p>⑤河川改良・老朽化対策事業 河川管理施設の老朽化対策として、既存施設の改良や計画的な維持・修繕及び再整備等を推進し、安全・安心なまちづくりを進めます。</p> <p>⑥河道等安全確保対策事業 全国各地で発生している大規模水害を踏まえて、河川や水路、雨水調整池などに堆積した土砂の掘削及び除草を実施し、各施設の治水機能の健全化により、災害発生リスクの低減を図ります。</p>							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

背景・課題	<p>気候変動に伴い激甚化・頻発化する風水害に対し、河川の氾濫をできる限り防ぎ、市民の安全・安心を確保し、生命・財産や都市機能を守るため、早急に流域全体のあらゆる関係者が一体となって取り組む流域治水を推進する必要があります。</p> <p>また、護岸整備率が低い河川の未改修区間における浸水被害を防ぐため、護岸整備に集中的に取り組むとともに、河川施設の老朽化対策を図るための河川メンテナンス事業についても推進する必要があります。</p>							
-------	--	--	--	--	--	--	--	--

根拠法令・方針決裁等	<p>河川法／市長が施行する河川工事等に関する協定（県・市協定） ／社会資本整備総合交付金要綱（国土交通省事務次官通知）／神奈川県市町村河川事業補助金交付要綱</p>							
------------	---	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>河川整備計画、宇田川遊水地・鳥山川遊水地長寿命化計画、横浜市河川保全計画</p> <p>【過去被害発生状況例】</p> <p>帷子川 床上・床下浸水 31戸（平成25年4月6日大雨） 床上・床下浸水 18戸（平成26年台風18号）</p> <p>今井川 床上・床下浸水114戸（平成16年台風22号）</p> <p>阿久和川 床上・床下浸水 3戸（平成26年台風18号）</p> <p>日野川 床上・床下浸水 45戸（令和元年9月3日大雨）</p>							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 昭和45年：都市基盤河川改修事業開始 昭和50年：準用河川改修事業開始 昭和58年：流域貯留浸透事業開始 平成26年：河川改良・老朽化対策事業開始 平成30年：河道等安全確保対策事業開始（令和5年より河川整備費に計上） 令和2年：大規模特定河川事業開始
事業開始年度	都市基盤河川改修事業（S45）等

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	大規模特定河川事業	621,000	660,000	▲39,000
2	都市基盤河川改修事業	945,816	1,319,576	▲373,760	事業の内容精査による事業費の減
3	準用河川改修事業	450,760	211,000	239,760	事業の内容精査による事業費の増
4	流域貯留浸透事業	5,000	13,000	▲8,000	事業の内容精査による事業費の減
5	河川改良・老朽化対策事業	144,000	104,000	40,000	事業の内容精査による事業費の増
6	河道等安全確保対策事業	331,000	331,000	0	
	細事業合計	2,497,576	2,638,576	▲141,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	時尾 嘉弘	上原 直樹	佐々木 翔太

令和6年度 事業計画書

事業局課	道路局	河川企画課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	
歳出予算科目	一般会計	14 款	1 項	2 目	政策番号	9 施策番号 4
事業名称	河川環境施設調査検討費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	20,000	0	0	0	0	20,000
令和5年度	0	0	0	0	0	0
増▲減	20,000	0	0	0	0	20,000

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	0	0	0	0	0
	市債＋一般財源	0	0	0	0	0
決算	事業費	0	0			
	市債＋一般財源	0	0			

事業概要 (アクティビティ)	地域コミュニティ形成の場として河川環境施設を再整備し、地域活動の活性化を図るための基本調査・基本構想を作成する。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
再整備に向けた基本構想策定	単位	目標			策定			
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
再整備に向けた検討施設数	単位	目標			1			
	施設	実績						
事業目的	地域コミュニティ形成の場として河川環境施設を再整備し、地域活動の活性化を図るための基本調査・基本構想を作成する。							
背景・課題	全国に先駆け整備を行ってきた河川環境施設は、整備後25年以上が経過し老朽化が著しく、特に河道内のデッキ（木製）は大雨の影響を受けやすく損傷が著しい。水辺愛護会等地域活動の拠点でありながら、各年度の小破修繕では対応できず、大規模な再整備が必要となっている。							
根拠法令・方針決裁等	河川法、横浜市水辺愛護会設置要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 水辺愛護会数 94団体 河川環境施設 40拠点 せせらぎ緑道・小川アメニティ 60拠点 							
事業スケジュール	令和6年度：基本調査・基本構想策定							
事業開始年度	令和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	基本調査・基本構想策定		20,000	0	20,000
細事業合計			20,000	0	20,000	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 中島 智彦	係長 広井 健一	長谷川 寛朗
------------------------------------	-------------	-------------	--------